

# 令和4年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和3年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	子育てアドバイザー・育児支援ヘルパー派遣事業			事業番号	014-020
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実
		有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
		無	取組	—			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	堺市子ども・子育て総合プラン		
3	事業開始年度	平成 15 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、養育支援訪問事業実施要綱		

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	子育てについて支援を求める家庭やサークル等	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	支援を求める家庭やサークルに子育てアドバイザーや育児支援ヘルパーを派遣することで、子どもの養育の安定や養育者の育児不安の軽減等、地域の子育て支援機能の充実を図り、安心して子どもを生み育てられる環境を整備する。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	支援を必要としている子育て家庭やサークル等への子育てアドバイザーの派遣、概ね生後6～7か月の乳児のいる家庭へ子育てアドバイザーの訪問を実施する。 また、支援を必要としている家庭からの申請に基づき育児支援ヘルパーの派遣を決定し、市と委託契約している事業者からヘルパーを派遣する。		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	子育てアドバイザー(ボランティア)、市内の訪問介護事業所等		
10	公民連携・協働事業			

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	回	実績		目標	目標	点検年度
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
				目標値	3,400	3,400	4,200	4,200
	実績値	2,850	3,878					
				達成率	84%	114%		
	当該指標を選定した理由	支援を必要としている家庭やサークルの実数がわかるため						
	目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績を勘案して設定						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	人	実績		目標		
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		
				目標値	—	600	600	
	実績値	502	498					
				達成率	—	83%		
	当該指標を選定した理由	支援を必要としている子育て家庭やサークル等へ派遣するボランティアであるため						
	目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績を勘案して設定 (今年度に指標を再設定)						

## 令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	子育てアドバイザー・育児支援ヘルパー派遣事業	事業番号	014-020
-------	------------------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	9,679	8,381	10,542	10,329	10,202
13 財源内訳	国支出金	1,388	1,452	1,921	1,359
	府支出金	1,387	1,452	1,921	1,359
	市債				
	その他 ( )				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
	一般財源	6,904	5,477	6,700	7,611
14 人件費 (b)	31,390	32,400	32,400	32,400	24,370
15 年間経費(c)=(a)+(b)	41,069	40,781	42,942	42,729	34,572

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R3
16 事業費内訳	育児ヘルパー派遣委託	R3	決算 7,498	5,298	会場等借上料	R3	決算 0	0
		R4	予算 5,887	3,111		R4	予算 5	5
	謝礼金	R3	決算 2,048	1,530		R3	決算	
		R4	予算 3,146	2,080		R4	予算	
	消耗品、印刷製本費	R3	決算 91	91		R3	決算	
		R4	予算 328	328		R4	予算	
	通信運搬費	R3	決算 505	505		R3	決算	
		R4	予算 586	586		R4	予算	
	その他保険料	R3	決算 187	187		R3	決算	
		R4	予算 250	250		R4	予算	

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 延べ派遣回数	件	4,338	5,781
② 上記①にかかる年間経費	千円	40,781	42,729
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	9,401	7,391
備考 (算出についての説明等)	延べ派遣回数 (スマイル訪問含む)		

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、子育てアドバイザーによる家庭訪問は、令和2年度に一時中止したが、令和3年度は年間を通じて訪問事業を実施したため、謝礼金等の事業費は増加したが、単位当たりの経費は減少している。</p> <p>育児支援ヘルパー派遣については、コロナ禍においても派遣回数は増加しており、訪問支援が継続して必要であることが見受けられる。</p>
----	--

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>支援を求める家庭やサークルに、子育てアドバイザーや育児支援ヘルパーを派遣することで、子どもの養育の安定や養育者の育児不安の軽減等に寄与した。</p>
----	---